

**「ひとり一人が出す、自分のごみに責任を持つ」
＜戸別収集・家庭ごみの有料化実施の記録＞**



**平成17年3月
武蔵野市 ごみ総合対策課**

はじめに

東京都市長会は「最終処分場問題」を背景に、「家庭ごみ有料化」の導入を政策提言（平成13年10月）し各市に取り組みへの参加の呼び掛け、三多摩各市・町も、収集総量の抑制を最重要課題と位置づけ、家庭ごみ有料化を含めた様々な減量施策の具体化に取り組んできている。

本市に於いても、ペットボトルとその他のプラスチックを新規に分別・回収、可燃ごみの回収回数の変更（週3回を2回に）、粗大ごみシール制の導入等、分別・資源化施策を実施してきた。しかし、いずれの施策も増加傾向の抑制には貢献しても、減少傾向を引き出すまでには至らず、更なる減量施策の導入が愁眉の課題となっていた。

他方、第2次職員定数適正化計画（平成12年度～16年度）の本格実施は、収集業務の委託化を加速させ、直営収集のあり方（ふれあい訪問収集や狹隘道路特別収集）のみならず、収集体制全般（戸別収集）をも見直す業務環境を作り出した。

まさに、職員定数適正化計画の進展がステーション収集から戸別収集への移行の突破口を開き、家庭ごみ有料化導入への取り組み環境を作り出したものといえる。

本市の「戸別収集」は公衆道路部分を使う門前収集を排し、敷地内収集を原則としたことから、ごみ置き場の位置決めのため、3万1千余箇所建物の戸別訪問を必要とした。

この膨大な準備作業のため、戸別収集への移行は、市内を3地域に分けての段階的実施となった。

昨年10月、戸別収集への移行が完了すると同時に、家庭ごみ有料化施策が実施に移された。

家庭ごみ有料化は、新たな負担を求める施策のため、移行時のトラブルは避けられないものと判断して特別体制を準備したが、取り忘れへの苦情が一時的に集中したものの、有料化に伴う混乱はほとんど発生せず、特別体制は1週間で解除することができた。

両施策が、短期間に、着実に定着したのは、市民のごみに関する意識の高さとともに、真夏の炎天下に職員が一軒一軒戸別に訪問して、ごみ置き場の位置決めをしてきたことが、市民のごみへの関心と施策への理解を引き出す結果をもたらしたものと考えられる。

本報告書は、戸別収集と家庭ごみの有料化への取り組み準備の記録と実施後5ヶ月の結果をまとめたものである。ごみ総合対策課職員が総力を挙げて取り組んだ記録として受け止めていただければ幸いである。

平成17年3月

環境生活部参事 大竹正孝

「ひとり一人が出す、自分のごみに責任を持つ」 ＜戸別収集・家庭ごみの有料化実施の記録＞

＜目次＞

平成13年4月～16年12月 ごみ対、クリーンセンターの動き	1
I 戸別収集と定数適正化計画	
1. 調査指導係の新設・拡充による事業所指導強化	7
2. 狭隘道路の「ごみ出し不便」解消	8
3. 市民の安心・安全をサポート「ふれあい訪問特別収集」	9
4. 吉祥寺駅前商業地域の毎日収集の廃止	10
5. ステーション収集から戸別収集への移行	11
II 家庭ごみの有料化 武蔵野市13万市民・ごみ減量キャンペーン	
1. 有料化の背景	17
(1) ごみの現状	
(2) 市長会からの政策提言	
(3) 第三期武蔵野市廃棄物に関する市民会議での審議	
①ごみ市民会議の中での「家庭ごみの有料化」	
②ごみ処理基本計画調整計画での位置付け（排出者責任の明確化）	
2. 10・15市報への取り組み 市民へどのように伝えるか？	18
(1) 「ひとり一人が出す、自分のごみに責任を持つ」	
(2) 「これしか出せないの！？ごみ袋」全戸配布	
3. 市長と語る会～市民懇談会の開催	19
4. 市民意識調査の実施	23
(1) 業者の選定	
(2) 調査の実施	
(3) 調査の結果	

5. 有料化の具体化	24
(1) 家庭ごみ有料化庁内プロジェクト	
(2) 先行都市視察	
(3) 家庭ごみ有料化減免、措置検討委員会及び検討プロジェクトの設置	
(4) 手法、手数料	
(5) 有料ごみ袋の選定～製作	
(6) 条例改正、議会への報告	
(7) 取扱店への取り組み	
6. ACTIONの改訂と分別区分の変更	29
(1) ACTIONの改訂	
(2) 分別区分の変更	
7. 広報	30
(1) 市民に対するさまざまな周知	
①市報 ②チラシ ③ごみ便利帳・雑紙袋 ④ケーブルテレビの番組作成	
⑤FMむさしの ⑥ホームページ・専用ホームページ立ち上げ	
⑦のぼり、車載幕、横断幕	
(2) 市民説明会の開催	
8. 10月1日施行後 ～	36

資料編

・ 市長会 政策提言	41
・ 武蔵野市廃棄物に関する市民会議・有料化審議報告	57
・ 行政報告資料	65
・ 市民説明会・概要、パワーポイント、説明資料	115
・ 市報	153
・ 新聞報道	169

ごみ総合対策課の動き（平成13年4月～16年12月） - 1

年・月	事項	有料化	戸別収集ほか	クリーンセンターの動き
13年4.1	収集一部委託開始 (3地区・不可燃)			
.7				ニツ塚処分場より埋立不適物の指摘と改善 要請文書を受け取る
.8				クリーンセンター運営協議会に処分場の 現状と埋立ごみの処理検討を説明
.10.31	市民会議 (多摩地域におけるごみゼロ社会を目指して) -家庭ごみの有料化について - 東京都市長会 (平成13年10月)を資料として配布。緊急に取り組む べき課題として、家庭ごみの有料化をあげる。 ～平成15年7月報告書作成まで 20回審議			
.12				広域処分組合より搬入廃棄物の減量化につ いて通知を受ける
14年.1～3				試験焼却についてクリーンセンター周辺住 民への説明会開催
.2	(議会)	旧組織によるプロジェクト2回		厚生委員会及び他議員への焼却実験につい ての説明
				埋立不適物の抜取りを2名体制で開始
.4.1	調査指前係発足		11名体制 事業系ごみ(10kg以下、多最事業所) 調査指導	
.5				市報に焼却実験実施のお知らせ/焼却実験を 実施 (7日間)
.6.27		有料化プロジェクト～16年3月11日8回 4月の組織変更に伴いプロジェクトの構成を変更		
.6.28	課内		第1回収集業務改善検討協議会設立	
.6～8			多量排出事業所に対する早朝立ち入り調査指導	
.8	(議会)			厚生委員会に試験焼却の結果を送付
.9				試験焼却の結果を市報でお知らせ
.10.10			練馬・杉並視察報告/狹隘・独居小委員会立ち上げ 多量排出事業所に対する効果が現れる	厚生委員会に再試験焼却実施について 行政報告
.11	(議会)			
.12			狹隘・独居最終報告	市報に再試験焼却実施をお知らせ
15年.1				再試験焼却を実施 (4日間)

ごみ総合対策課の動き（平成13年4月～16年12月） - 2

年・月	事項	有料化	戸別収集ほか	クリーンセンターの動き
15. 2	(議会)		狹隘・独居収集について厚生委員会行政報告	
. 2～. 3			狹隘道路・独居対象者戸別調査	
. 3	(議会)			厚生委員会に再試験焼却の結果を送付
. 4				投入ステージで埋立不適物を手作業で抜き取り ～5月下旬
. 4. 1			狹隘・独居収集開始／業務係・特別収集班創設	再試験焼却の結果を市報でお知らせ
. 5			10名体制	粗大ごみ手選別、8人体制で不適物を抜き取り
. 6	(議会)			厚生委員会に焼却実施を行政報告
. 7. 18	市民会議	家庭ごみの有料化について(案)／審議報告作成		市報特集で埋立ごみの焼却実施と説明会開催の お知らせ
. 8. 25		ごみに関する市民意識調査業務委託企画競技会 (プレセッション)		
. 8. 29		ごみに関する市民意識調査業務委託業者選定		
. 9. 26	議会	戸別収集への移行及び家庭ごみの有料化について 行政報告		
. 10. 1	<広報>		狹隘路線見直しによる追加収集開始	埋立ごみの焼却実施開始
. 10. 15		市報 1～3面に特集記事		
. 10. 16～	市長と語る会	～10月末まで全戸「これしか出せないの!? ごみ袋」の配布		
. 11. 1～	市民懇談会	ごみ問題に限定した市長と語る会を実施(164名)	～1月20日 戸別収集モデル地区の戸別訪問	
. 11. 1				
. 11. 7		～12/11 クリーンセンター、コミセン等で 12回開催(373名参加)		
. 11. 10		～12月5日 家庭ごみモニター調査の実施		
. 11. 20			調布市の戸別収集について視察	
. 12. 12		減免プロジェクト～16年2月3日 2回		
. 12. 17		～19日ごみに関する住民意識調査 (インタビュー調査)		
16 年1. 15	<広報>		市報 戸別収集の実施について	
. 1. 16			吉祥寺駅周辺商店会会長ほかの説明	
. 1. 16		～31日ごみに関する住民意識調査(本調査)		
. 1. 19			戸別収集アンケート調査	

ごみ総合対策課の動き（平成13年4月～16年12月） - 3

年・月	事項	有料化	戸別収集ほか	クリーンセンターの動き
16年1.30			商店・事業所・民家の戸別訪問	
.2.2			モデル地区での戸別収集開始（御殿山・西久保・桜堤） ～27日 早朝パトロール実施	
.2.15			～3月30日 戸別収集7月実施地区の準備作業	
.2.20	議会	厚生委員会に有料化と戸別収集などキャンペーンについて行政報告		
.2.21		～23日 ごみに関する住民意識調査（インタビュー調査2）		
.3.10	議会	厚生委員会に有料化と戸別収集などについて行政報告		
.3.15			～24日 戸別収集アンケート調査	
.3.17			～22日 吉祥寺駅周辺可燃ごみ収集の変更説明会	
.4.1			～6月15日 戸別収集7月実施地区の戸別訪問	
.4.1			業務係・特別収集班 12人に増員	
.4.1			吉祥寺駅周辺地区毎日収集廃止及び戸別収集開始	
.4.1	調査指迎係		21名体制に	
.4.7	<広報>		～6月1日 ごみ資源収集日一覧表 編集部会5回	
.4.5	<広報>		市報 戸別収集の完全実施について	
.5.10		市指定ごみ袋 業務委託企画競技会（プレゼンテーション）		
.5.17		市指定ごみ袋 業務委託業者選定		
.5.20				クリーンセンター改修起動式
.6.2	<分別>		分別区分の変更決定（資源にならないプラスチックは燃やすごみへ）	
.6.9	<調査>	市指定ごみ袋 デザイン選定		
.6.9	<広報>		東日紙業 視察 雑紙の行方について	
.6.9	<分別>		～7月14日 ごみ便利帳・雑紙袋編集部会9回	
.6.18	<分別>			臨時クリーンセンター運営協議会 分別変更について
.6.21	議会	厚生委員会 条例改正案可決		
.6.28	出前説明会	～9月19日福祉型住宅、集合住宅等8回661名参加		
.6.29	議会	本会議条例改正案可決		
.7.5			6地区での戸別収集開始（本町・南町・北町・八幡町・境・境南）～16日 早朝パトロール実施	

ごみ総合対策課の動き (平成13年4月～16年12月) - 4

年・月	事項	有料化	戸別収集ほか	クリーンセンターの動き
16.7.10			～9月15日 戸別収集10月実 施地区の戸別訪問	
.7.15	<広報>		～7月30日 ごみ資源収集日一覧表市内全戸配布	
.7.15	<広報>	市報 有料化の実施について		
.7.23	有料化市民説明会	～9月12日 97回 合計5,376名参加		
.8.1	<分別>		分別区分の変更 (資源にならないプラスチックは燃やすごみへ)	
.8.20	議会		～10月29日 ルール違反の多い集合住宅への排出指導 250棟	
.9.4	<広報>		～9月24日 ごみ便利帳・雑紙袋 市内全戸配布	
.9.28				爆発事故不燃破砕機使用不能に
.10.1		～29日 市内全域有料袋排出指導		
.10.1		家庭ごみ有料化スタート		
.10.4			4地区での戸別収集開始 (東町・中町・緑町・関前)	
.10.5	<広報>	有料化・ごみ資源収集一覧表・外国語版 市政センターに配布		
.11.1		～12月28日 集合住宅への有料袋排出指導		